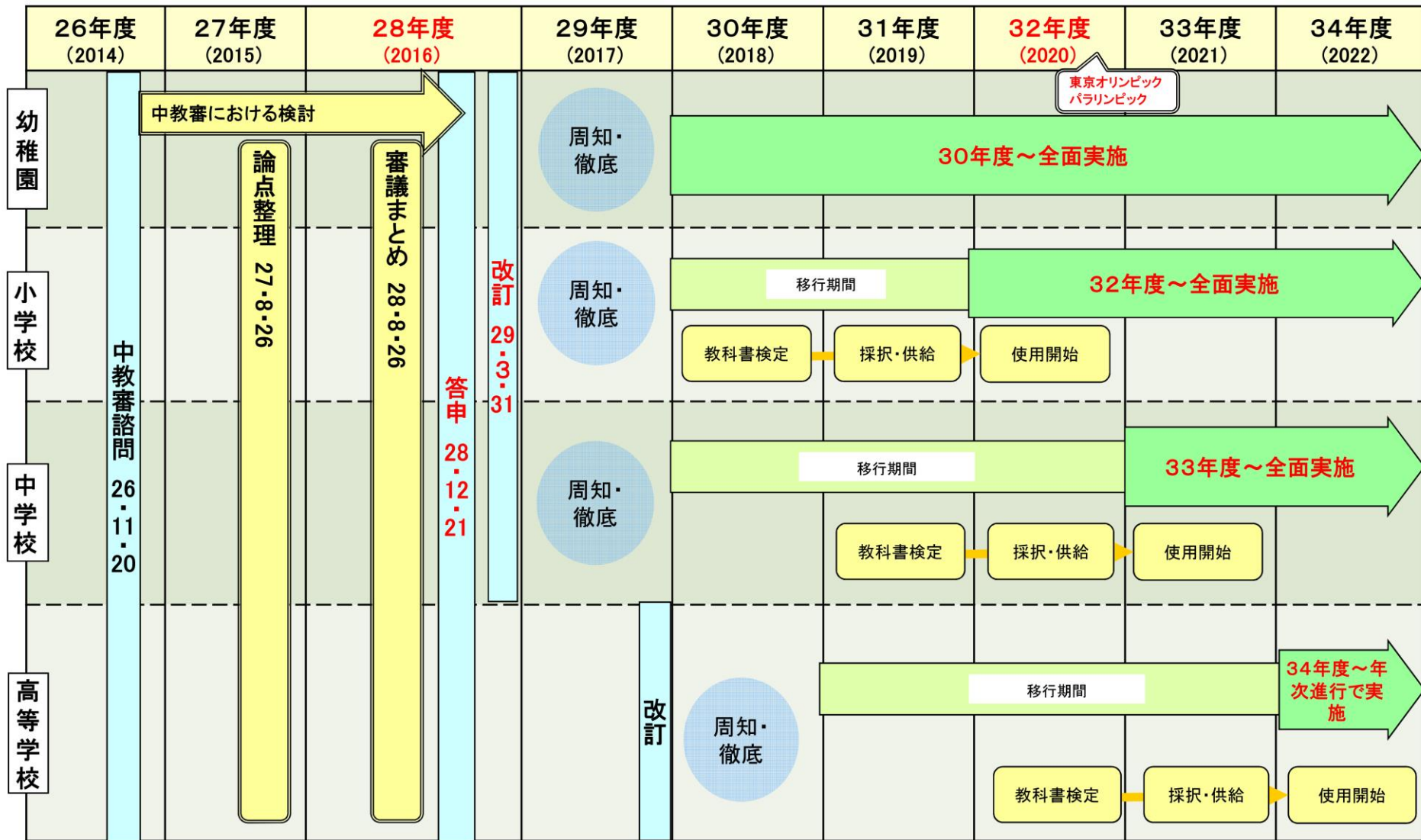


今後の学習指導要領改訂に関するスケジュール（現時点の進捗を元にしたイメージ）



特別支援学校学習指導要領(幼稚部及び小学部・中学部)についても、平成29年4月28日に改訂告示を公示。
特別支援学校学習指導要領(高等部)についても、高等学校学習指導要領と一体的に改訂を進める。

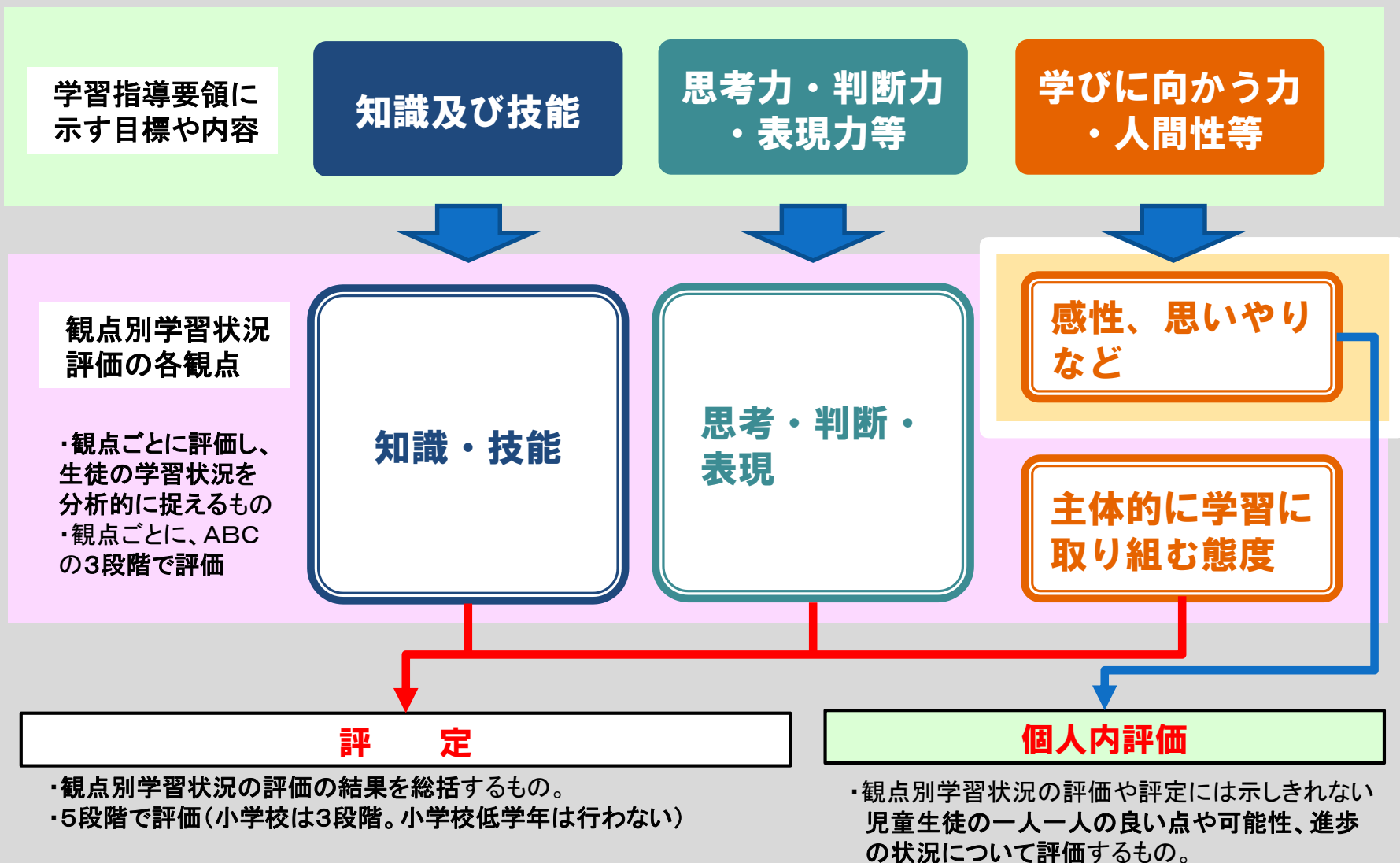
学習評価について指摘されている課題

- 学期末や学年末などの事後での評価に終始してしまうことが多く、評価の結果が児童生徒の具体的な学習改善につながっていない。
- 現行の「関心・意欲・態度」の観点について、挙手の回数や毎時間ノートを取っているかなど、性格や行動面の傾向が一時的に表出された場面を捉える評価であるような誤解が払拭し切れていない。
- 教師によって評価の方針が異なり、学習改善につなげにくい。
- 教師が評価のための「記録」に労力を割かれて、指導に注力できない。
- 相当な労力をかけて記述した指導要録が、次学年や次学校段階において十分に活用されていない。

改善の方向性

- ① 児童生徒の学習改善につながるものにしていく。
- ② 教師の指導改善につながるものにしていく。
- ③ これまで慣行として行われてきたことでも、必要性・妥当性が認められないものは大胆に見直していく。

学習評価の基本的な枠組み



学びに向かう力
人間性等

どのように社会・世界と関わり、
よりよい人生を送るか

「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」を
総合的にとらえて構造化

何を理解しているか
何ができるか

知識・技能

理解していること・できる
ことをどう使うか

思考力・判断力・表現力等

主体的・対話的で深い学びの実現 （「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善）について（イメージ）

「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行うことで、学校教育における質の高い学びを実現し、学習内容を深く理解し、資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的（アクティブ）に学び続けるようにすること

【主体的な学び】

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「**主体的な学び**」が実現できているか。

【例】

- 学ぶことに興味や関心を持ち、毎時間、見通しを持って粘り強く取り組むとともに、自らの学習をまとめ振り返り、次の学習につなげる
- 「キャリア・パスポート（仮称）」などを活用し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりする



主体的な学び
対話的な学び
深い学び

学びを人生や社会に
生かそうとする
学びに向かう力・
人間性等の涵養

生きて働く
知識・技能の
習得

未知の状況にも
対応できる
思考力・判断力・表現力
等の育成



【対話的な学び】

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「**対話的な学び**」が実現できているか。

【例】

- 実社会で働く人々が連携・協働して社会に見られる課題を解決している姿を調べたり、実社会の人々の話を聞いたりすることで自らの考えを広める
- あらかじめ個人で考えたことを、意見交換したり、議論したり、することで新たな考え方に気が付いたり、自分の考えをより妥当なものとしたりする
- 子供同士の対話に加え、子供と教員、子供と地域の人、本を通して本の作者などとの対話を図る



【深い学び】

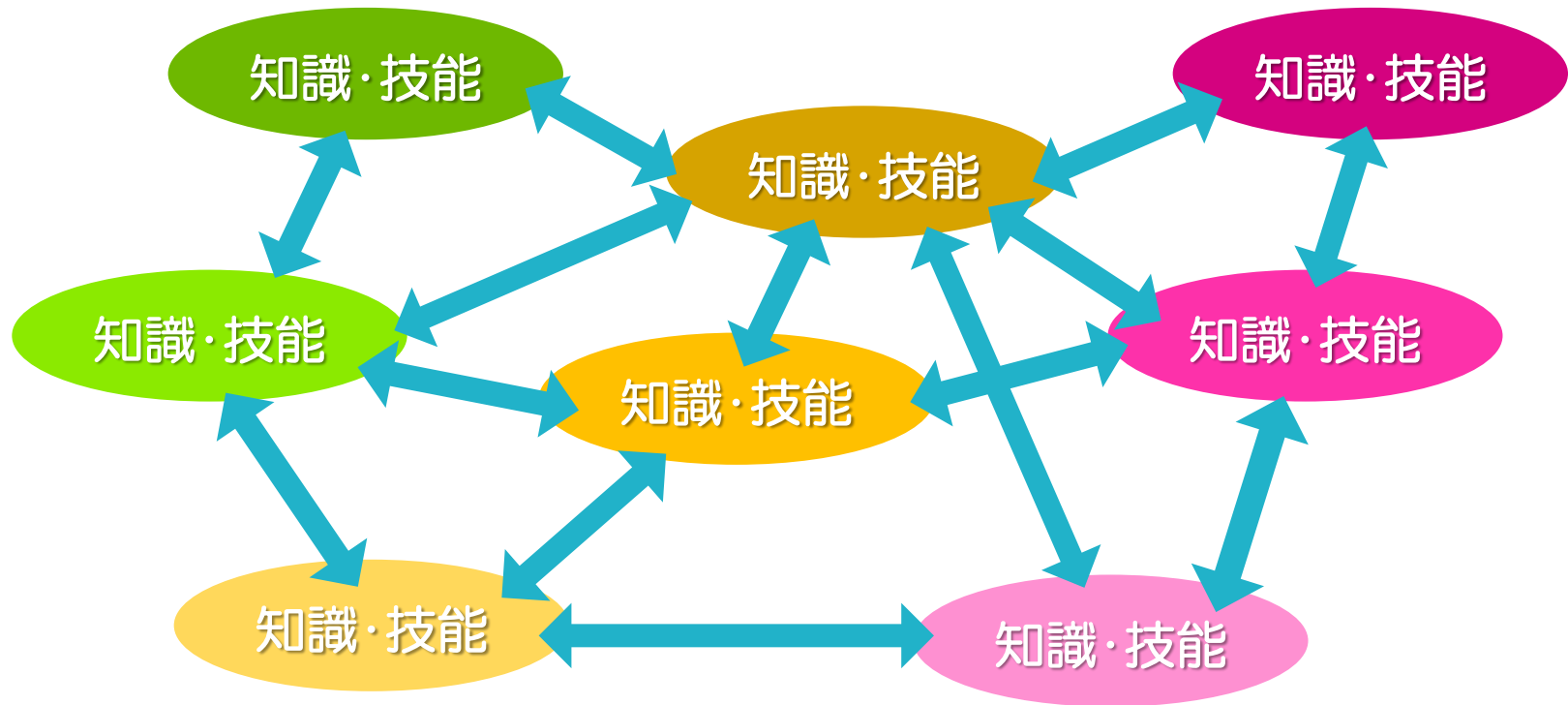
習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「**深い学び**」が実現できているか。

【例】

- 事象の中から自ら問いを見だし、課題の追究、課題の解決を行う探究の過程に取り組む
- 精査した情報を基に自分の考えを形成したり、目的や場面、状況等に応じて伝え合ったり、考えを伝え合うことを通して集団としての考えを形成したりしていく
- 感性を働かせて、思いや考えを基に、豊かに意味や価値を創造していく

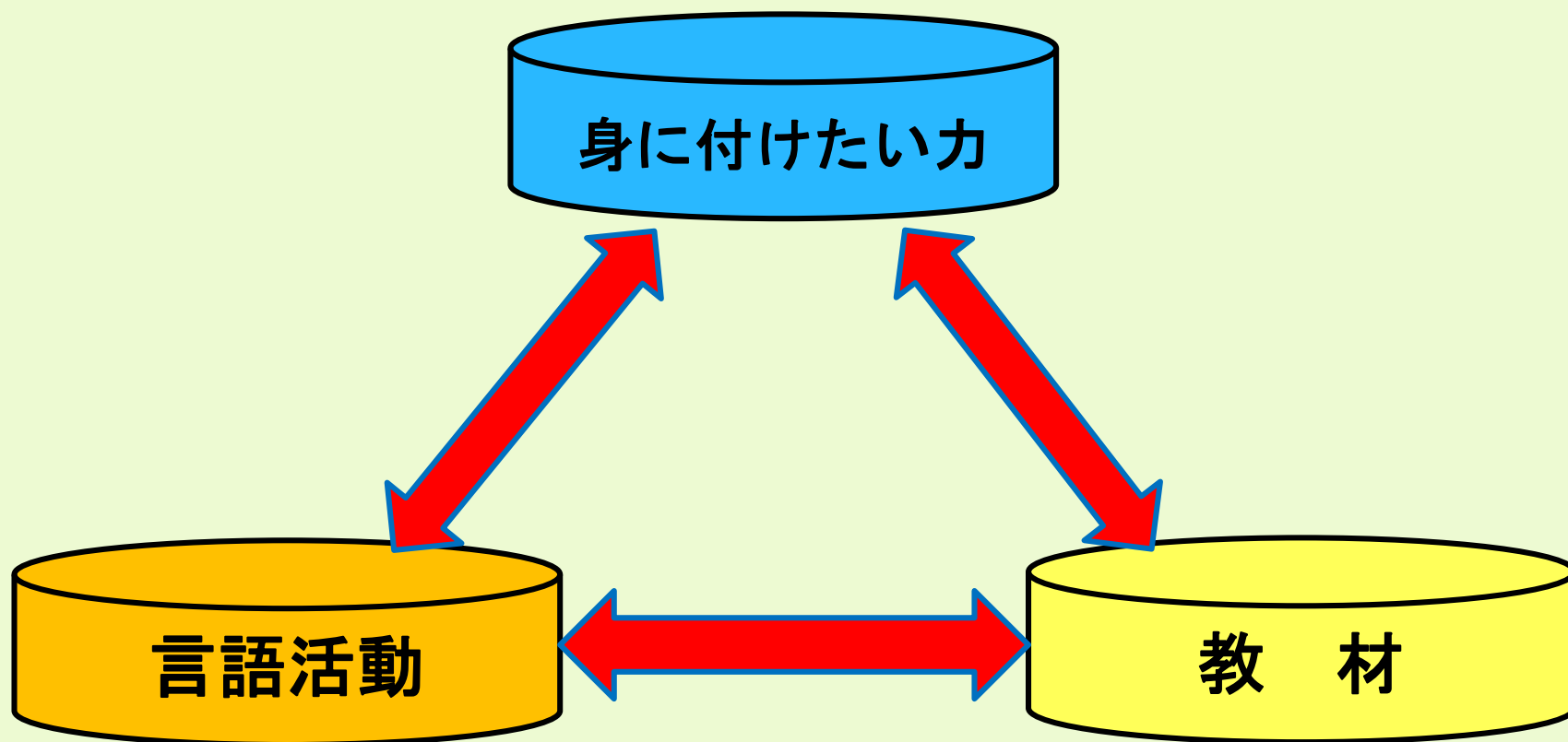
生きて働く知識・技能

- 学習の過程を通して個別の知識を学びながら、そうした新たな知識が既得の知識及び技能と関連付けられ、各教科等で扱う主要な**概念**を深く理解し、**他の学習や生活の場面でも活用できるような確かな知識**
- 新たな学習過程を経験することを通して**更新**される知識



「事実的で個別的な知識・技能」 → 「概念的で構造的な知識・技能」

単元を構想する上で重要な視点 ～三者の有機的な関連付け～



☆ 目 標

- 適切な指導事項の設定
→ 学校の実態の把握

☆ 言語活動

- 目標を達成するための手段

☆ 評 価

- 目標に準拠した評価

言語活動が授業にどのように位置付けられているか

5

言語活動についての教員の適切な評価により、学習の質が高まっている

4

言語活動が単元を貫いており、付けたい力に合っている

3

言語活動が単元を貫いているが活動がマニュアル的である

2

言語活動が単元を貫いているが付けたい力に合っていない

1

言語活動はされているが、単元を貫いていない

0

児童の主体的な言語活動が設定されていない

2. 指導改善のポイント

報告書の活用

国語B① 言葉の使い方を見直すために、話し合う

出題の趣旨

互いの立場や意図を明確にしなが、計画的に話し合うことができるかどうかをみる。

出題の趣旨

■学習指導要領に示されている言語活動例との関連

〔第5学年及び第6学年〕 A 話すこと・聞くこと

イ 調べたことやまとめたことについて

出題の趣旨

互いの立場や意図を明確にしなが、計画的に話し合うことができるかどうかをみる。

設問一

趣旨

話し合いの参加者として、質問の意図を捉え

■学習指導要領における領域・内容

〔第5学年及び第6学年〕 A 話すこと・聞くこと

オ 互いの立場や意図をはっきりさせなが、計画的に話し合うこと。

学習指導要領における領域・内容

1. 解答類型と反応率

問題番号	解答類型	反応率 (%)	正答
①	1 1 と解答しているもの		
	2 2 と解答しているもの		
	3 3 と解答しているもの		
	4 4 と解答しているもの		
	99 上記以外の解答		
0	無解答		

■学習指導要領における領域・内容

〔第5学年及び第6学年〕 A 話すこと・聞くこと

オ 互いの立場や意図をはっきりさせなが、計画的に話し合うこと。

2. 分析結果と課題

- 「4年間のまとめ【小学校編】」では、「話し合ったりして話し合うこと」に、また、平成26年度調査では、「質問の意図を捉えること」に課題があったことから、今回の調査を見る限り、改善状況が見られる。

= 指導事項

(平成30年度全国学力・学習状況調査 報告書 小学校国語)

2. 指導改善のポイント

調査問題の趣旨と授業における目標との関連

B 1 言葉の使い方を見直すために、話し合う

出題の趣旨 互いの立場や意図を明確にしながら、計画的に話し合う

「生活の中で使っている言葉はみだれているか」について、三人の代表者の意見を受けて話し合う

1 松山さんの学級では、自分たちの言葉の使い方を見直すために、次は、そのときの【話し合いの様子の一部】です。これをよく読んで話し合いの様子の一部】

司会 自分たちの言葉の使い方を見直すために、今日は「生活の中について、三人の代表の人に考えを発表してもらいます。それから言葉をどう使っていくとよいかについて全員で話し合い、から、発表をお願いします。

田中 ぼくは、言葉はみだれていると思います。調べてみると、言葉があるということが分かったからです。文化庁の「という言葉について、「本人の力量に対して役目が軽すぎた」という言葉について、半数以上の人は、本来の意

北川 私、言葉はみだれていると思います。なぜなら、言葉を「今年もよろしくお願ひします」を「ことよろ」と言うことのない言葉になったり、意味が分からなくなったりする

小池 私は、言葉はみだれていないと思います。例えば、「全然消しの言葉がくるときに使うことが多いのですが、最近ではまた、辞書によると、あとにくるのが打ち消しの言葉のように、時代によって言葉の使われ方は変わるから、今までみだれているとは思いません。

司会 ありがとうございます。それぞれの発表に対しては、小池さんに質問があります。時代によって使われ方が変わることがあります。

小池 例えば、「見れる」という言葉があると思います。私たちが使っていますが、辞書には、「見られる」と言っています。ここまでは代表の人に考えを発表してもらいました。田中さんの言葉はみだれているという考え、北川さんの言葉はみだれていないという考えでした。三人の意見について、みなさんはどう考えますか。

金子 田中さんが話したように、ぼくも本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉は確かに多いと思います。これからは、よく使っている言葉でも、疑問をもったときは意味を調べてみたいと思います。

青木 本来の意味とは異なる使われ方をしていると田中さんに言っていました。そのような使われ方をしても自分の思いが相手に伝わることはあると思います。相手の理解を確かめながら言葉を使っていると思います。

◇司会 金子さんと青木さんは、これから言葉をどのように使っていきたいかについて話していました。みなさんも、そのことについての自分の考えも話してください。

松山

（話し合いが続く）

「話し合いの様子の一部」

にしました。しよう。

るか」に分はこれ田中さんをしてい「役不足」んだ人はようです。例えば、に合っるとに打ちる人もいます。この言葉が

出題の趣旨を確認した上で、授業を実践して児童に付けたい力を付ける。

調査問題の趣旨と授業における目標との関連

意見と理由を聞き取るう

話す・聞く

♦ になっているところとちがうところを考えながら、意見と理由を正しく聞き取る。

人の意見を正しく理解するためには、その人がそう考える理由にも目を向けることが大切です。田中さんたちは、ボランティア活動としてケアハウスを訪問することにしました。ケアハウスで生活するお年寄りに喜んでもらうために、何をするか話し合っています。田中さんは、授業で取り組んだ音読げきをみて楽しんでもらいたいと考えました。次の四人は、どのように考えているか、メモを取りながら聞きましよう。

田中さんのメモ



川島 みんなで合唱をするのがいいと思います。それは、ぼくたちの合唱を聞いてもらったり、いっしょに歌ったりして、楽しんでもらいたいです。楽しい音楽を聞いたり歌ったりすると、気持ちが明るくなりますよ。だから、合唱がいいと思います。

理由	意見
・楽しんでもらいたい ・気持ち明るくなる	・合唱

お年寄りに楽しんでもらえるのは、音読げきだけじゃない。

石川 かるたやすごろくなどていっしょに遊ぶのはどうですか。そうすれば、昔、友達と遊んだことを思い出して楽しんでもらえると思うからです。お正月に家族でかるたをして遊んだら、祖父母がそう言って、とても楽しんでいました。

理由	意見
・昔思い出して楽しんでもらえる	・かるた やすごろく ・いっしょに遊ぶ

確かに、いっしょに遊ぶのも楽しんでもらえるだろうな。

竹田 楽しんでもらうために何かをするのもいいけれど、ぼくは、生活の役に立つことをするのがいいと思います。そのために、ケアハウスのそうじを手伝うのがいいと考えました。住んでいるところがきれいになったら気持ちがいいので、喜んでもらえると思います。

理由	意見
・きれい ・気持ちいい	・ケアハウスのそうじ ・手伝う

そうじなら、ぼくたちにもお手伝いできるかもしれないな。

森山 わたしは、本の音読がいいと思います。読書のお手伝いができて、役に立てるからです。近所のおばあさんが、小さい文字が見えにくくなり、本や新聞が読めなくなつて残念がっていました。そこで、わたしが声に出して読んであげたところ、とても喜ばれましたよ。

理由	意見
・役に立てる	・本の音読 ・読書のお手伝い

音読が、読書のお手伝いになるなんて考えつかなかつた。

五年「意見と理由を聞き取るう」(東京書籍)

調査問題の趣旨と授業における目標との関連



話す・聞く／書く

考えを明確にして話し合い、提案する文章を書こう
自分の考えを明らかにして、話し合おう。
自分たちの考えが伝わるように、提案書を書こう。

明日をつくるわたしたち

●意見を先に、理由を後に話す。

わたしが考える、「自分たちに行き得ること」は、「ちいきとの関わりを深める」ことです。なぜ、このことを考えたかという点、――。

●疑問を分かりやすく伝える。

中川さんに質問です。
ぼくも、ちいきとの関わりは大切だと思います。ただ、ぼくたちがちいきの方と接する機会はまだ多くありません。関わりを深めるためにどうしたらよいか、もう少し考えを聞かせてくれませんか。

●自分の立場を明確にして話す。

中川さんの意見に賛成です。
わたしは、「人とのつながりを強くする」という話題を考えていましたが、これからの社会という点も考えると、「ちいき」という観点から、人とのつながりを見直すこともできるのではないかと思います。

●司会者は、複数の考えの似ているところとちがうところを明確にしながら話を進める。

「ここまでのみんなの考えをまとめます。「ちいき」と「つながり」がキーワードになると思っていますか、どうですか。」

例えば、この単元で付けたい力が児童に付いたのかを確認、評価するために、調査問題を活用する。

五年「明日をつくるわたしたち」(光村図書)

2. 指導改善のポイント

調査問題の趣旨と授業における目標との関連

[A 話すこと・聞くこと]

小学校	第3学年及び第4学年	設問番号	第5学年及び第6学年	設問番号
話題設定や取材	ア 関心のあることなどから話題を決め、必要な事柄について調べ、要点をメモすること。		ア 考えたことや伝えたいことなどから話題を決め、収集した知識や情報を関係付けること。	H28A2 H26A7
話すこと	イ 相手や目的に応じて、理由や事例などを挙げながら筋道を立て、丁寧な言葉を用いるなど適切な言葉遣いで話すこと。	H30A1	イ 目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫しながら、場に応じた適切な言葉遣いで話すこと。	H29B1
	ウ 相手を見たり、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意したりして話すこと。		ウ 共通語と方言との違いを理解し、また、必要に応じて共通語で話すこと。	
聞くこと	エ 話の中心に気を付けて聞き、質問をしたり感想を述べたりすること。		エ 話し手の意図をとらえながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめること。	H30B1三 H28B1 H27A3 H26B1二 H26B1三
話し合うこと	オ 互いの考えの共通点や相違点を考え、司会や提案などの役割を果たしながら、進行に沿って話し合うこと。	H29A1	オ 互いの立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うこと。	H30B1一 H30B1二 H26B1一

教育課程説明会の資料（Webページ）

The screenshot shows the official website of the Nara Prefecture Education Commission. At the top, there is a navigation bar with the Nara Prefecture logo and the text '奈良県 ようこそ' (Nara Prefecture Welcome). Below this is a search bar and a menu with categories like 'トップページ' (Home), '奈良県の紹介' (Introduction to Nara Prefecture), '暮らし・環境' (Living/Environment), '教育・人権・交流' (Education/Human Rights/Exchange), '保健・医療・福祉' (Health/Medical/Welfare), 'しごと・産業' (Work/Industry), '県政情報' (Prefectural Information), and '県の組織' (Prefectural Organization). A breadcrumb trail indicates the current page: 'トップページ > 県の組織 > 教育委員会事務局 > 奈良県教育委員会'. A search button labeled '検索' is also present.

The main content area features a header for '奈良県教育委員会' (Nara Prefecture Education Commission) with a background image of a traditional Japanese building. Below this is a section for '重要なお知らせ' (Important Notices), with a link to '奈良県教育委員会とは関係のないi-modeページについて' (Regarding i-mode pages not related to Nara Prefecture Education Commission). A '新着情報' (Latest News) section lists several news items with dates and titles, such as '2016年03月08日 大学生等による不登校児童生徒支援事業・マッチングコーディネーターの新規採用発表'.

Annotations are present on the page:

- A blue arrow points to the '奈良県教育委員会' header with the text 'クリック' (Click).
- A blue speech bubble points to a banner at the bottom of the page with the text 'このバナーをクリック' (Click this banner).
- A red box highlights the banner at the bottom of the page, which contains the text 'まなび - 奈良' (Mannabi - Nara).

At the bottom of the page, there are several logos and links, including 'リンク一覧' (Link List), 'なら先生の音' (Nara Teacher's Voice), and 'なら・まなびナビ' (Nara Mannabi Navi).

まなびー奈良

CONTENTS

[トップページ TOP PAGE](#)[活用方法](#)[各種データ DATA](#)[研究会等活動報告](#)

まなびー奈良では、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等及び学習意欲を育むため一つの方法として各種問題や授業モデルの動画を配信し、学力向上の支援をしています。

! 問題編

学力・学習状況調査の調査結果から明らかになった課題に関する問題がダウンロードできダウンロードしたい教科をクリックしてください。

[→小学校国語](#)[→小学校算数](#)[→小学校理科](#)[→中学校国語](#)[→中学校数学](#)[→中学校理科](#)

! 解答編

• 問題に対する解答がダウンロードできません。ダウンロードしたい教科をクリックしてください。

[全国学力・学習状況調査情報](#)[学力向上のための取組](#)[各種ダウンロード](#)[指導事例](#)